

電子号外は岩手日報ホームページ(<http://www.iwate-np.co.jp/>)でもご覧になれます。



成年男子1500^リ決勝 1分47秒12の大会新で優勝した
渡部知也(中央、シリウス) = 長野市エムウエーブ

渡部(ウシリ)国体V

長野スピード成年男子1500

【長野市で本社取材班】第72回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「ながの銀嶺国体」第4日は30日、長野市のエムウエーブでスピードが行われ、成年男子1500^リは渡部知也(シリウス、北海道・豊頃中―北海道・池田高―日体大)が1分47秒12の大会新記録で優勝した。

今大会、県勢の優勝は少年女子500^リの熊谷萌(盛岡工高1年)に続き2人目。スピード成年男子では1999年にA5000^リを制した平間茂英(盛岡農高教)以来、18年ぶり。渡部は、いずれも北海道代表だった2008年の少年男子5000^リ、11年の成年男子5000^リに続き自身、6年ぶり3度目の国体制覇を遂げた。決勝は8人で争われ、渡部は最後のホームストレートで責任先頭(1回)を完了し、そのままトップでゴールした。2位池田崇将(神奈川)に0秒37の差をつけた。昨年の岩手国体は成年男子5000^リで準優勝。1500^リは6位だった。